

(様式4)

## 研究成果活用兼業確認書

1. 兼業予定者		
部局名：		
職 名：		
氏 名：		
2. 研究成果活用企業（兼業予定先）		
3. 事業予定者の直近2年間の在職状況		
在職機関・職名	在 職 期 間	職務内容
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
4. 職務の遂行への支障の有無		
休職の予定： 有（平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日）・無		
5. 兼業予定者の現在の職又は直近2年以内に占めていた職と当該研究成果活用企業（親会社を含む。）との関係		
6. その他職務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無		
7. 兼業予定者自らの創出による研究成果であって、当該研究成果活用企業が事業において活用することを予定しているもの内容		
自らの創出により得られた研究成果の概要、現状課題の解決手法の具体的内容		
注1) 平易かつ明瞭に記述		
注2) 主な専門用語は、簡潔な解説文を記載		
上記研究成果に係る論文名、特許名		
注1) 共著等の場合、その氏名も記載		
注2) 特許については、「取得済」、「出願中」、「出願予定」も記載		

当該研究成果活用企業が事業において活用予定の内容	
8. その他参考事項	
<p>当該研究成果活用企業との間の受託研究・共同研究・寄付金の有無：</p> <p><input type="checkbox"/> 無</p> <p><input type="checkbox"/> 有（受託研究・共同研究・寄付金）</p> <p>兼業予定者及び親族による当該研究成果活用企業の株式保有の有無：</p> <p><input type="checkbox"/> 無</p> <p><input type="checkbox"/> 有（本人・親族） 株数：                  株 発行済み株式に占める割合          %</p> <p>当該研究成果活用企業の役員（監査役も含む）に在任中の親族の有無：</p> <p><input type="checkbox"/> 無</p> <p><input type="checkbox"/> 有（親族の氏名：                          続柄：                          職名：                          ）</p> <p>その他：</p>	

(注) 各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。

研究成果活用兼業確認書

1. 兼業予定者		
部局名：京都大学大学院〇〇学研究科		
職名：教授		
氏名：〇〇 〇〇		
2. 研究成果活用企業（兼業予定先）		
株式会社〇〇〇〇		
3. 事業予定者の直近2年間の在職状況		
在職機関・職名	在職期間	職務内容
京都大学大学院〇〇学研究科教授	平成22年 4月 1日～現在	教育・研究
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
4. 職務の遂行への支障の有無		
勤務時間外に本兼業を行うので、本務に支障はない。		
また、本務に支障がある場合は、本兼業に従事しない。		
休職の予定： 有（平成 年 月 日～平成 年 月 日）・ <input checked="" type="radio"/> 無		
5. 兼業予定者の現在の職又は直近2年以内に占めていた職と当該研究成果活用企業（親会社を含む。）との関係		
特別な利害関係又はその発生のおそれはない。		
6. その他職務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無		
特になし。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">         本兼業を勤務時間内に行う場合、「勤務時間内に本兼業を行うが、本務に支障はなく、給与減額に同意する。」       </div>		
7. 兼業予定者自らの創出による研究成果であって、当該研究成果活用企業が事業において活用することを予定しているもの内容		
自らの創出により得られた研究成果の概要、現状課題の解決手法の具体的内容  注1) 平易かつ明瞭に記述  注2) 主な専門用語は、簡潔な解説文を記載	<p>.....については、現在.....となっている。</p> <p>しかしながら、.....の点で課題があった。</p> <p>このため、.....を.....することにより、新たに.....できるようにする技術を開発できた。</p> <p>.....に関する技術の具体的内容については、.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....となっている。</p> <p>専門用語の解説</p> <p>・〇〇〇〇現象 .....する現象をいう。</p> <p>・〇〇顕微鏡 主に〇〇をする際に使用し、.....別名〇〇顕微鏡ともいう。</p>	

<p>上記研究成果に関する論文名、特許名</p> <p>注1) 共著等の場合、その氏名も記載</p> <p>注2) 特許については、「取得済」、「出願中」、「出願予定」も記載</p>	<p>(論文) 「〇〇〇技術による〇〇構造解析」 (京大太郎、〇〇〇〇、〇〇〇〇)</p> <p>(特許) 「〇〇を用いた〇〇製造方法」 (出願予定) (〇〇〇〇、〇〇〇〇、京大太郎、〇〇〇〇)</p>
<p>当該研究成果活用企業が事業において活用予定の内容</p>	<p>上記研究成果のうち、事業において活用予定のものは、・・・・・・に関することである。 これを・・・・・・に・・・・・・することにより、・・・・・・をすることができる・・・・・・の製品化を目指す。 この製品化がなされた場合、・・・・・・の分野で・・・・・・として活用でき、・・・・・・に貢献することができる。</p>
<p>8. その他参考事項</p>	
<p>当該研究成果活用企業との間の受託研究・共同研究・寄付金の有無：  <input checked="" type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有（受託研究・共同研究・寄付金）</p> <p>兼業予定者及び親族による当該研究成果活用企業の株式保有の有無：  <input type="checkbox"/> 無  <input checked="" type="checkbox"/> 有（本人・<b>親族</b>） 株数： 〇〇株 発行済み株式に占める割合 〇〇%</p> <p>当該研究成果活用企業の役員（監査役も含む）に在任中の親族の有無：  <input checked="" type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有（親族の氏名： 続柄： 職名： ）</p> <p>その他：  特になし。  （注）新株予約権（ストック・オプション、ワラント）で報酬を得る予定がある場合、その他研究成果活用企業から受領を予定している金銭、有価証券等、すべての財産上の利益を、ここに記入。</p>	

(注) 各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。